

大学院学位論文評価基準（修士課程・博士前期課程）

国際学研究科・国際社会研究、国際文化研究、国際交流研究の各専攻

（評価基準）

下記1～4の評価項目すべてについて、修士学位論文として水準に達していると認められるものを合格とする。

（評価項目）

1.研究目的、意義、独創性について

研究目的とその意義が、学術的あるいは社会的に貢献をなすものであり、研究の内容または方法に独創性が認められること。

2.研究の方法について

研究方法がテーマに基づき適切に選択され、学際的あるいは領域横断的な視野に立って課題を設定し、独自の資料を用いて探求または解決していく能力が認められること。

3.論証方法と結論について

論証方法が論理性と説得性を備えたものであり、論証過程と結論に整合性がはかられていること。

4.論文の形式、体裁について

専門分野で汎用されている論文形式を参考にし、引用等が適切な形式に則っていること。